

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 298 2026.6.6

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会

「波佐の諸職用具展」オープン

令和8年度企画展『波佐の諸職用具展』—紺屋の型紙と流通の歴史—が6月6日(土)より金城歴史民俗資料館でスタートしました。今回の展示は、今年4月23日付、浜田市指定有形民俗文化財「波佐の諸職用具」686点(7職種)の内紺屋用具493点の中から60点の型紙を展示公開します。炭焼き用具、養蚕用具は、別館の金城民俗資料館で公開しています。

型紙の彫刻は、1.彫刻 2.突彫 3.道具彫 4.縞彫の4種類である。三重県の白子型紙が大半であるが、京型紙、地元の紺屋で彫刻した作品も35点含まれている。

型紙に流通経路が判る印判影があるもの231点が赤外線で読み取ることが出来る。この印判によって型紙の製作者、仲介業者などが判り流通の流れを知ることができる。

浜田市金城歴史民俗資料館

住所：浜田市金城町波佐

会期：令和8年6月6日(土)～12月27日(日)

開館日：土・日曜日

開館時間：9時—17時

※ 土・日曜日以外に観覧ご希望の場合は、事前予約をお願いします。

連絡先：(指定管理者) 西中国山地民具を守る会

090-4697-2818



浜田市金城民俗資料館

